

生活は電気で出来ている

# 電気安全の しおり



# 正しく電気を 使っていますか？

お子さまと一緒に確認しておきましょう！



## 火災の危険



プラグの差し込み不足、ホコリや湿気は過熱による火災の原因になります。



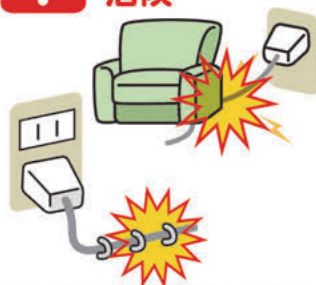
## 感電・断線の危険



プラグの抜き差しは濡れた手で触らず、また、コードは引っ張らないようにしましょう。



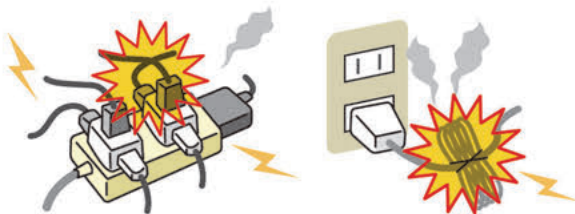
## 火災・断線の危険



コードは断線しやすいため、壁や柱などに打ち付けたり、家具などで踏まないようにしましょう。



## 火災の危険



タコ足配線や壊れているコンセントの使用は、過熱による火災の原因となり危険です。

コードを束ねたり、折り曲げることで過熱による火災の原因になります。

### 特に注意



ドライヤー



アイロン



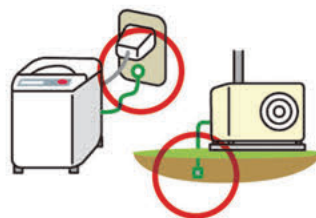
電気ケトル



ホットカーペット



## 感電防止の 対策を



洗濯機や屋外のエアコン室外機など、水気や湿気の多い所で使う器具には、漏電遮断器とアース線を取り付けましょう。



# ご家庭のコンセントや 外での危険をチェック!



毎日の暮らしに欠かせない便利なエネルギー、電気。しかし、簡単に使えるから…スイッチを入れるだけで便利だから…とって、間違った使い方をしたり、故障した電気製品をお使いになりますと、感電したり漏電から火災をおこすなどの事故につながってしまいます。

このパンフレットは、皆さまに電気を正しく安全にご利用いただくためのものです。



## 台風時は特に注意!



**アンテナ**や**樹木**が倒れていたり、折れて電線に触れている場合は感電のおそれがありますので、絶対に触ってはいけません。

**とたん屋根**や**ビニールハウス**などの屋根が飛散し、電線にかかると停電となる場合があります。発見した場合は、絶対にご自身で取ってはいけません。



## 外で遊ぶ時は注意!



**ドローン**や**ラジコン飛行機**などで遊ぶときは、電線に触れないようにご注意ください。



## 屋外作業時に注意!



テレビの**アンテナ**を立てたり、**庭木の剪定**は電線や引込線にごご注意ください。

〈停電・緊急時のお問い合わせ〉

東北電力ネットワークコールセンター フリーダイヤル **0120-175-366** (平日・休日問わず24時間受付)

えっ！  
停電!?

# 突然の停電!

## あわてず分電盤を確認!

停電の原因のほとんどが電気器具の故障、またはブレーカーの動作や雷による漏電遮断器の動作です。



どうしよう?

まずは落ち着いて  
近隣をご確認ください。

### わが家だけ停電している



ヘアドライヤー、トースター、アイロンなど使用中の電気器具をコンセントから抜いてブレーカー、漏電遮断器のスイッチを確認してください。

### 近隣も停電している



どのブレーカーも切れていない。

### ●分電盤のしくみ

屋内の各所に電気を分岐させているのが分電盤です。

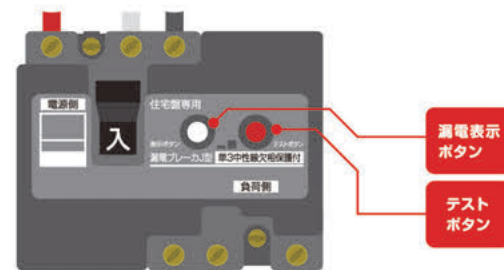


**アンペアブレーカー** 家庭が契約している契約容量以上の電流が流れたとき、自動的に電気の供給をストップさせる装置です(東北電力ネットワークの設備です)。

**回路ブレーカー** 部分的に容量以上の電気が使われたときや、ショートしたときに、自動的にスイッチを切って屋内配線を守る装置です。

### ●漏電遮断器

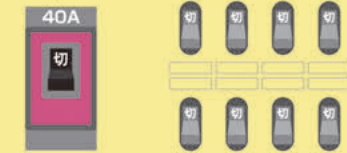
漏電を起こしたときに、自動的に電気を止めて事故を防ぐ装置です。



**漏電表示ボタン** 漏電遮断器が動作して切れた場合に表示します。再び入れる場合はこの表示ボタンを押してからツマミを「入」にしてください。

**テストボタン** 機能が正常か確認するボタンです。動作確認は月に一度程度が推奨されています。押ししてもスイッチが切れない時は故障となります。電気工事店、でんき設備保守センターにご相談ください。

アンペアブレーカー 回路ブレーカー



**アンペアブレーカー**  
**回路ブレーカー** が切れている

電気器具の使い過ぎなどが考えられます。

漏電遮断器

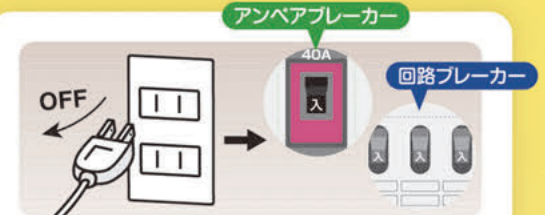


**漏電遮断器** が切れている

もう一度スイッチを入れても切れてしまう場合は、漏電が考えられます。

※表示ボタンがある場合は、ボタンを押し込み、スイッチを完全に下げてから入れてください。

どのブレーカーも切れていない



停電する直前に使用していた電気器具が停電の原因かもしれません。

電気器具をコンセントから外して  
もう一度スイッチを入れてください



つかない!

スイッチを入れても、切れてしまう



東北電力ネットワークに連絡

ネットワークコールセンター  
(停電・緊急時のお問い合わせ)

**0120-175-366**

(受付時間/平日・休日を問わず24時間)

## 身の回りの電気安全

# 地震対策は万全ですか？

いつ起きるか分からない地震に対する準備は万全ですか？

グラっときたら「身の安全の確保」「火の始末」「脱出路の確保」が大切です。「電気安全」も忘れずにチェック！



避難の際は  
ブレーカーを切りましょう



万が一に備えて分電盤の位置を確認しておきましょう。また、ブレーカーを切るときの妨げになりますので、分電盤の付近にはモノを置かないようにしましょう。



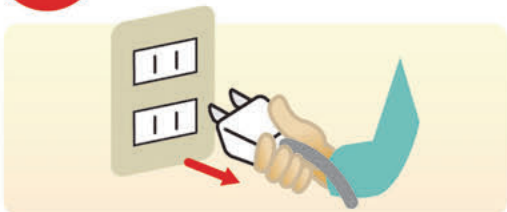
電気器具は水が苦手です



水が電気器具にかかると漏電や火災などの原因になります。電気器具のそばに水槽や花瓶を置かないようにしましょう(水に浸った場合は、販売店などにご相談ください)。



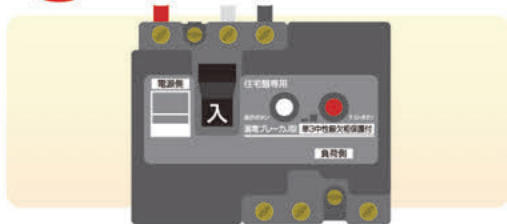
プラグは抜きましょう



避難するときは、アイロンやドライヤーなどの電気器具のプラグをコンセントから抜き、ガスの元栓を閉めましょう。



漏電遮断器を  
取り付けましょう



地震などで漏電が発生した場合、自動的に電気を止め、事故を防ぎます。取り付けられることをおすすめします。



切れた電線には絶対に  
触らないでください

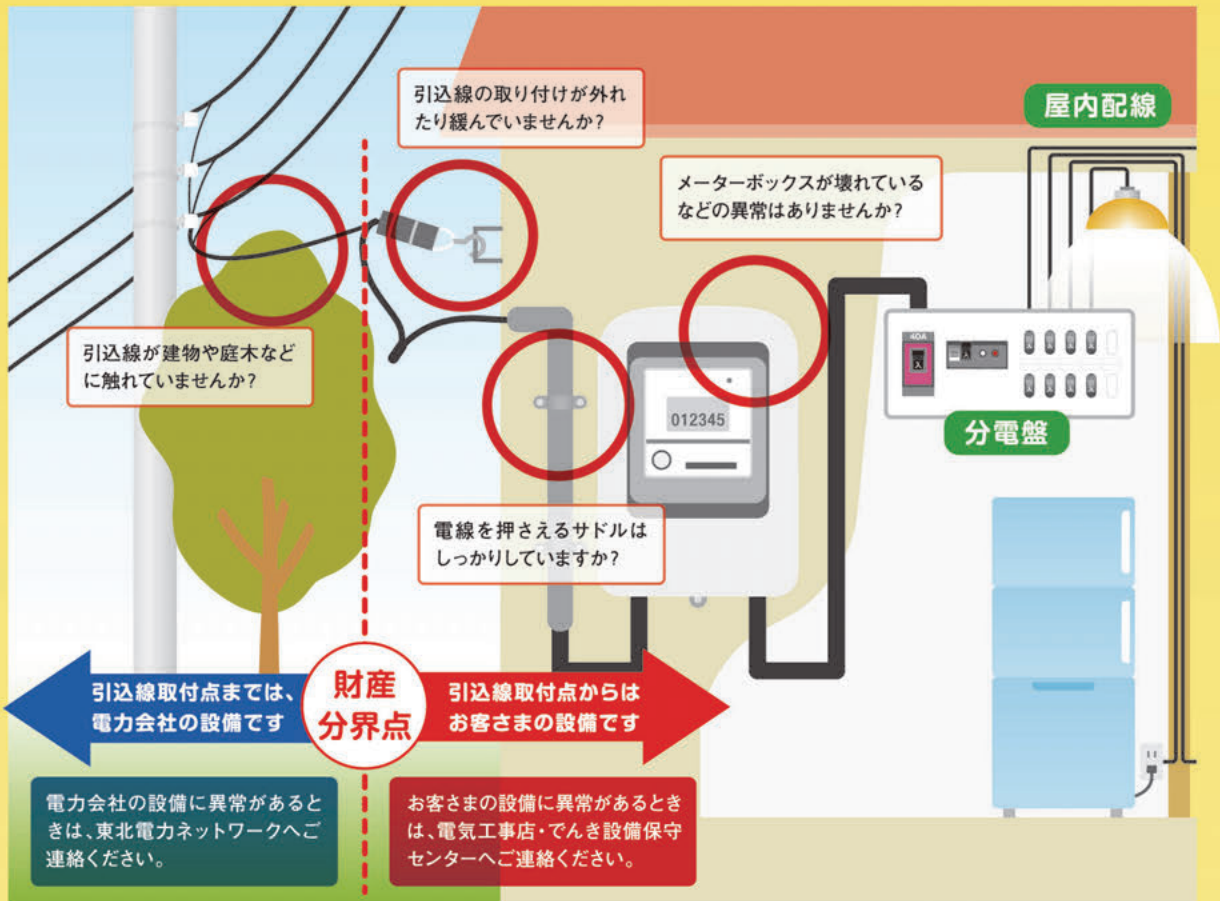
切れて垂れ下がった電線には、絶対に触らないでください。また、電線には樹木や看板、アンテナなどが接触している場合でも、とても危険です。見つけたときはすぐに東北電力ネットワークへご連絡ください。



〈停電・緊急時のお問い合わせ〉

東北電力ネットワークコールセンター フリーダイヤル 0120-175-366 (平日・休日問わず24時間受付)

# お客さまと電力会社の設備の境目をご存知ですか？



※メーター及びメーターボックス、アンペアブレーカーは東北電力ネットワークの設備です。

## 経済産業省からのお知らせ

### 地震による電気火災対策には「感震ブレーカー」が効果的！

東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。そのうち過半数が電気関係の出火でした。地震が引き起こす電気火災は地震の揺れに伴う電気機器からの出火や停電が復旧したときに発生する火災です。

東日本大震災における火災の発生原因



※日本火災学会編「2011年 東日本大震災火災等調査報告書」より作成

この資料に関するお問い合わせ

経済産業省商務情報政策局商務流通保安グループ電力安全課  
〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号 TEL.03-3501-1742

各ホームページからご覧になれます



内閣府

FDMA  
消防庁

消防庁  
Fire and Disaster Management Agency



経済産業省  
Ministry of Economy, Trade and Industry

### 「長期使用製品安全点検制度」について

製品が古くなると部品などが劣化（経年劣化）し、火災や死亡事故を起こす恐れがあります。経済産業省の「長期使用製品安全点検制度」では、消費者自身による点検が難しく、経年劣化による重大事故の恐れが多い製品を特定保守製品にしています。対象製品を購入した際は、所有者登録を行ってください。登録すると適切な時期にメーカーから点検通知が届きますので点検を受けましょう。

点検制度のお問い合わせ 関東経済産業局 産業部消費経済課 製品安全室 TEL.048-600-0409(直通)

# 新潟電気安全サービスからのお知らせ

私たち新潟電気安全サービスは、ご家庭の電気を安心・安全にお使いいただくために、**4年に1度、東北電力ネットワークの委託を受けて、電気安全調査を行っています。**また、電気をご使用になる上で、お困りことやご質問にお答えしたり、電気の安全な使い方などの相談もお受けしております。

調査では、屋外の計量器付近、または屋内の分電盤において、漏電調査を行います。**調査は短時間で行えるものです。**ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



## 二セ調査員にご注意を!

二セ調査員によるサギ行為などが発生しておりますので、ご不審の場合は、お手数ですが当電気安全サービス、または東北電力ネットワークまでお問い合わせ願います。

新潟電気安全サービス調査員は

- 制服胸部に身分証明を表示しています。
- お客さまから料金をいただくことはありません。
- 電気器具などを販売しません。

## でんきのあれこれ電話帳

### 配線修理や工事はでんき設備保守センターへ

#### 新潟県電気工事工業組合

新潟支部／新潟市中央区上大川前通6番町1203	☎025-229-2087
新発田支部／新発田市佐々木2184番地17	☎0254-27-7008
新津支部／新潟市秋葉区新津本町4丁目25番8号	☎0250-24-4321
三条支部／三条市荒町2丁目20番16号	☎0256-32-2714
燕支部／燕市小関1497番地3	☎0256-62-2045
長岡支部／長岡市西神田町2番4号	☎0258-39-2727
小千谷支部／小千谷市土川1丁目18番42号	☎0258-83-3958
柏崎支部／柏崎市日吉町8番11号	☎0257-24-2511
上越支部／上越市新町15番地	☎025-522-3404

### 電気の安全調査と相談は電気安全サービスへ

#### 新潟電気安全サービス

新潟本部／新潟市中央区上大川前通6番町1203	☎025-229-1588
新発田支所／新発田市佐々木2184番地17	☎0254-27-7020
新津支所／新潟市秋葉区新津本町4丁目25番8号	☎0250-24-6151
県央支所／三条市荒町2丁目20番16号	☎0256-31-3105
長岡支所／長岡市西神田町2番4号	☎0258-32-2720
柏崎支所／柏崎市日吉町8番11号	☎0257-24-3030
上越支所／上越市新町15番地	☎025-522-8310

もしもの時に備えて連絡先をメモしましょう

お近くの電気工事店

電気のお申し込み・お問い合わせ

※お客さまがご契約されている電気の小売電気事業者です。

ご契約の電気事業者

停電・電気設備に関するお問い合わせ

東北電力ネットワークコールセンター

停電緊急時の  
お問い合わせ

**0120-175-366**

(平日・休日問わず24時間受付)

電気設備に関する  
お問い合わせ

**0120-175-377**

月曜～金曜(祝日除く) 午前9:00～午後5:00